

# J-SLA 2018 応募要項

日時：2018 年 6 月 16 日 (土)・17 日 (日)

場所：学習院大学 (<http://www.univ.gakushuin.ac.jp/access.html>)

招待講演：Dr. Leah Roberts (University of York)

J-SLA 2018 での研究発表を募集します。研究発表には「口頭発表」または「ポスター発表」および「学生ワークショップにおける口頭発表」があります。発表を希望される方は、以下の要領でご応募ください。積極的なご応募をお待ちしております。

★「口頭発表」または「ポスター発表」について（「学生ワークショップにおける口頭発表」については、この下をご覧ください。）

## 1. 応募資格

応募者は、2018 年 6 月 16 日の時点で J-SLA の会員でなければならない。ただし、共同発表者については、会員でなくてもよい、

## 2. 募集する研究の領域

第二言語習得の理論的・実証的研究

(当学会の HP (<http://www.j-sla.org/>) の学会発足の趣旨を参照してください。)

## 3. 申し込み方法

発表要旨を電子メールで送付する。（書式に関しては、9 を参照してください。）

件名は、「J-SLA2018 abstract」とする。

送付先： [jsla2018abstracts@gmail.com](mailto:jsla2018abstracts@gmail.com) （大滝 宏一）

**発表要旨は、必ず以下の二点を添付ファイルでお送りください。**

- ① 指定の書式に従った発表要旨を WORD のフォーマットで保存したもの
- ② 指定の書式に従った発表要旨を PDF で保存したもの

\* 不備がある場合、審査に時間を要し、結果報告などが遅れることにもなりますので、必ず両方をお送りください。

## 4. 締め切り

2018 年 2 月 28 日 (水) 11:59pm (日本時間)

## 5. 発表要旨受け取り確認のメールについて

担当者に電子メールにて発表要旨を添付ファイルで送付した場合、一両日中に担当者から受け取りメールが来ることになっています。万が一、受け取りのメールが来ない場合は、お手数ですが速やかに担当者までご連絡ください。誤って迷惑メールとして処理されてしまうことがあるかも知れませんので、よろしくお願いいたします。

## 6. 審査結果の発表

2018 年 3 月末ごろまでに、本人にメールにて報告する。

## 7. 口頭発表の時間について

口頭発表は 20 分で行うこととし、その後に 10 分間の質疑応答の時間を設ける。

## 8. 使用言語

日本語または英語

## 9. 要旨の書式（不備がある場合、審査結果が遅れる原因にもなりますので、必ず以下の書式に従ってください。）

- (1) 英語のフォントは Times または Times New Roman 10.5 pt、日本語のフォントは MS 明朝 10.5 pt を使う。
- (2) 発表の言語と要旨に使用する言語を同一にする。
- (3) 要旨の長さについては、英語の場合には 1000 words 以内、日本語の場合には 1600 字以内とする。  
なお、図や表を加えてもよいが、最終的な原稿が A4 で 2 枚に収まるようにする。タイトル・図・表・参考文献は上記の語数・字数制限にはカウントされない。
- (4) タイトルを、要旨の最初の部分に記入する。
- (5) 審査を無記名の状態で行うため、要旨には氏名を記入しない。また、要旨を送付する前に、PDF ファイルから作成者情報を消去すること。
- (6) 要旨の最後の部分に、それぞれの長さ（英語の場合：語数、日本語の場合：文字数）を記入する。
- (7) 添付ファイルの送付の際、電子メールの本文に以下の情報を明記する。
  - \* 氏名（日本語） \* 氏名（英語） \* 所属（日本語） \* 所属（英語） \* 郵便番号
  - \* 住所 \* 電話番号 \* 電子メールアドレス \* 発表言語（日本語か英語のいずれか）
  - \* 以下の A～C の内、いずれを希望するか
    - A. 口頭発表のみを希望する。
    - B. ポスター発表のみを希望する。
    - C. 口頭発表を希望するが、（選考の結果）口頭発表できない場合には、ポスター発表を希望する。

## 10. 応募と発表に関する注意事項

- (1) 二重投稿は認めない。
- (2) 未発表のものに限る。口頭発表、ポスター発表のいずれにも代理発表は認めない。
- (3) 「口頭発表」は、個人研究・共同研究に関わらず、応募者一人について一件とする。  
ただし、「ポスター発表」、「学生ワークショップ」(学生会員のみ) への同時応募はさまたげない。  
その場合、発表内容は異なること。

<その他問い合わせ先>

J-SLA 事務局 柴田美紀 (shibatam@hiroshima-u.ac.jp)

電話：(082) 424 - 6430

### ★ 「学生ワークショップにおける口頭発表」について

学生ワークショップは、第二言語習得研究を行っている大学生・大学院生のためのワークショップで、大会第1日目の午前中に行います。このワークショップは、なるべく多くの人に発表してもらうため、いくつかのセッションを並行して行います。また、各セッションには、その分野の専門の研究者が参加して、助言を行います。発表内容は、現在進行中の研究についてでも構いません。他大学の学生との意見交換を通して、研究の幅を広げましょう。

#### 1. 応募資格

応募者は、2018年6月16日の時点でJ-SLAの会員でなければならない。ただし、共同発表者については、会員でなくてもよい、

#### 2. 募集する研究の領域

第二言語習得の理論的・実証的研究

(当学会のHP (<http://www.j-sla.org/>) の学会発足の趣旨を参照してください。)

現在進行中の研究でも構いません。

#### 3. 申し込み方法

発表要旨を電子メールで送付する。(書式に関しては、10を参照してください。)

件名は、「J-SLA2018 abstract」とする。

送付先： jsla2018abstracts@gmail.com (大滝 宏一)

**発表要旨は、必ず以下の二点を添付ファイルでお送りください。**

- ① 指定の書式に従った発表要旨をWORDのフォーマットで保存したもの
- ② 指定の書式に従った発表要旨をPDFで保存したもの

\* 不備がある場合、審査に時間を要し、結果報告などが遅れることにもなりますので、必ず両方をお送りください。

#### 4. 締め切り

2018 年 2 月 28 日 (水) 11:59pm (日本時間)

#### 5. 発表要旨受け取り確認のメールについて

担当者に電子メールにて発表要旨を添付ファイルで送付した場合、一両日中に担当者から受け取りメールが来ることになっています。万が一、受け取りのメールが来ない場合は、お手数ですが速やかに担当者までご連絡ください。誤って迷惑メールとして処理されてしまうことがあるかも知れませんので、よろしく願いいたします。

#### 6. 審査結果の発表

2018 年 3 月末ごろまでに、本人にメールにて報告する。

#### 7. 口頭発表の時間について

口頭発表は 20 分で行うこととし、その後に 10 分間の質疑応答の時間を設ける。

#### 8. 使用言語

日本語または英語

#### 9. 代理発表は認めない。

#### 10. 要旨の書式 (不備がある場合、審査結果が遅れる原因にもなりますので、必ず以下の書式に従ってください。)

- (1) 英語のフォントは Times または Times New Roman 10.5 pt、日本語のフォントは MS 明朝 10.5 pt を使う。
- (2) 発表の言語と要旨に使用する言語を同一にする。
- (3) 要旨の長さについては、英語の場合には 1000 words 以内、日本語の場合には 1600 字以内とする。  
なお、図や表を加えてもよいが、最終的な原稿が A4 で 2 枚に収まるようにする。
- (4) 要旨の右上に、「学生ワークショップにおける口頭発表希望」と明記する。
- (5) タイトルを、要旨の最初の部分に記入する。
- (6) 審査を無記名の状態で行うため、要旨には氏名を記入しない。また、要旨を送付する前に、PDF ファイルから作成者情報を消去すること。
- (7) 要旨の最後の部分に、それぞれの長さ (英語の場合：語数、日本語の場合：文字数) を記入する。
- (8) 添付ファイルの送付の際、電子メールの本文に以下の情報を明記する。
  - \* 氏名 (日本語) \* 氏名 (英語) \* 所属 (日本語) \* 所属 (英語) \* 郵便番号
  - \* 住所 \* 電話番号 \* 電子メールアドレス \* 発表言語 (日本語か英語のいずれか)
  - \* 「学生ワークショップにおける口頭発表希望」と明記

<その他問い合わせ先>

J-SLA 事務局 柴田美紀 (shibatam@hiroshima-u.ac.jp)

電話：(082) 424 - 6430